

### 1面のつづき

#### 産業の振興

未だはつきりとした景気回復の兆しが見えない状況でありますので、消費の拡大、商業活性化のきつかけづくりとして、プレミアム商品券の発行や提案型の商品開発、住宅改修に対する支援を行ってまいります。

また、雇用情勢も依然として厳しい中、国の緊急雇用制度を十分に活用することにより、失職者や高齢者の雇用促進に努めてまいります。

観光の振興につきましては、あきる野百景や、さまざまな観光資源を結ぶ、みんなで歩けるルートづくりに取り組むとともに、日の出町、檜原村と連携して、秋川渓谷を広くPRしながら、広域的な観光事業を展開してまいります。

#### 保健福祉の充実



保育園の子どもたち

超高齢社会を迎え、市においても一人暮らし高齢者が10年間で倍増する中、地域での支えあいを重要な課題として捉え、このたび、新たに新聞・郵便配達やごみ収集事業者と見守りの協定を結びました。

さらに、乳酸菌飲料の配達などを通じた定期的な見守りを、事業者や防災・安心地域委員会と協力しながら推進してまいります。介護保険事業につきましても、地域密着型の介護サービスが展開できるように、認知症

月をかけて取り組み、いよいよ、この夏にあきる野映画祭を皮切りに、近郊や都心部の映画館で上映する運びとなりました。同時進行で、制作に取り組んだ民話集とともに、あきる野の魅力として全国に発信してまいりますので、市民の皆様にも「東京のふるさと」としての素晴らしさを再発見していただきたいと思います。



映画「五日市物語」始めのシーンの紙芝居の1部分

また、着地型観光の基点となる武蔵五日市駅前において、市民解説員の方々の協力をいただきながら、ボランティア・ガイド制度を試験的に開始してまいります。

「大昔の五日市は湖でした。美しい森に囲まれた湖の岸辺を象が歩いていました。」というシーンから始まる、映画「五日市物語」は、多くの市民ボランティアや俳優の皆様のご協力をいただきながら、2年の歳

月をかけて取り組み、いよいよ、この夏にあきる野映画祭を皮切りに、近郊や都心部の映画館で上映する運びとなりました。同時進行で、制作に取り組んだ民話集とともに、あきる野の魅力として全国に発信してまいりますので、市民の皆様にも「東京のふるさと」としての素晴らしさを再発見していただきたいと思います。

また、この地域は、貴重な化石の宝庫でもあります。2月14日には、かつて網代で発見されたステゴドン象の化石が、八王子市からあきる野市に寄託されました。このような貴重な地質・地形を広く市内外に発信していくため、あきる野版のジオパークについて調査・検討するとともに、五日市地域交流センターを地域活性化の拠点と位置づけ、五日市物語の展示・上映や化石類の展示などができるよう

#### 都市基盤の充実

武蔵引田駅周辺地区においては、秋川高校跡地周辺の産業系市街地整備との連携を図りながら、土地区画整理事業を進め、職住近接の住・商・工・農のバランスの取れた産業系複合型市街地の形成に向けて取り組みを進めてまいります。

また、「10年後の東京」への実行プログラム 2011では、多摩シリコンパ



秋川高校跡地

置つけられ、産業集積を活用した新規プロジェクトの創出を図ることとされており、東京との協力をいただきながら、新たな産業の誘致に積極的に取り組んでまいります。

一方、地域に密着した公園や道路につきましては、アダプト制度を導入し、地域の皆様が自ら美化などに取り組みやすい仕組みを整えてまいりますので、積極的な参加を期待しているところであります。

#### 教育・文化・スポーツの振興

これまで、最優先に取り組んでまいりました小中学校の校舎と体育館の耐震化につきましては、今年度で完了し、災害時の地域の避難所としても機能する安心・安全な教育施設となります。

また、学校の冷房化につきましては、計画的に進めている特別教室へのエアコン設置に取り組むとともに、普通教室の冷房化については、補助制度の動向などと合わせて検討してまいります。



小中学校の耐震化工事後

「人が育ち 人が輝く あきる野の教育」を教育目標にしたあきる野市教育基本計画では、基本方針の一つに家庭、学校、地域の連携・協力の強化を掲げております。これをさらに推進するため、地域との協働による登下校時の見守りやいじめ不登校防止、美化活動などを行う学校支援地域本部事業を推進してまいります。

平成25年度の東京多摩国体におきましては、あきる野市では、少年女子のソフトボール、自転車のロード

また、各種の計画策定に当たりましては、パブリックコメントを実施するほか、広報あきる野やホームページ

#### 行政改革の更なる推進

少数精鋭主義の理念の下、大きな痛みを伴うものではないですが、これまで大幅な職員数の削減に取り組む、人件費の抑制に努めてまいりました。

今後、経費の節減、収入の増加に向けて、各施設の電力契約の見直しや自動販売機設置に当たっての入札制度導入、市税などのコンビニ収納などに取り組んでまいります。

長引く経済不況の中ではありますが、後期基本計画の下、堅実かつ健全な市政運営に取り組む、「東京のふるさと」として、また、「環境都市」として、あきる野市を安全・安心で住みよいまち、全国に誇れるまちにしてまいりますので、市民並びに議員各位のなご一層のご協力を重ねてお願いし、平成23年度の施政方針といたします。

(平成23年度の主な事業と予算は、4月15日号に掲載する予定です。)